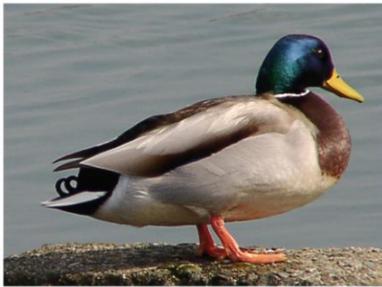


ふゆになるとあらわれるカモ やカモメはどこからくるの？

こたえ

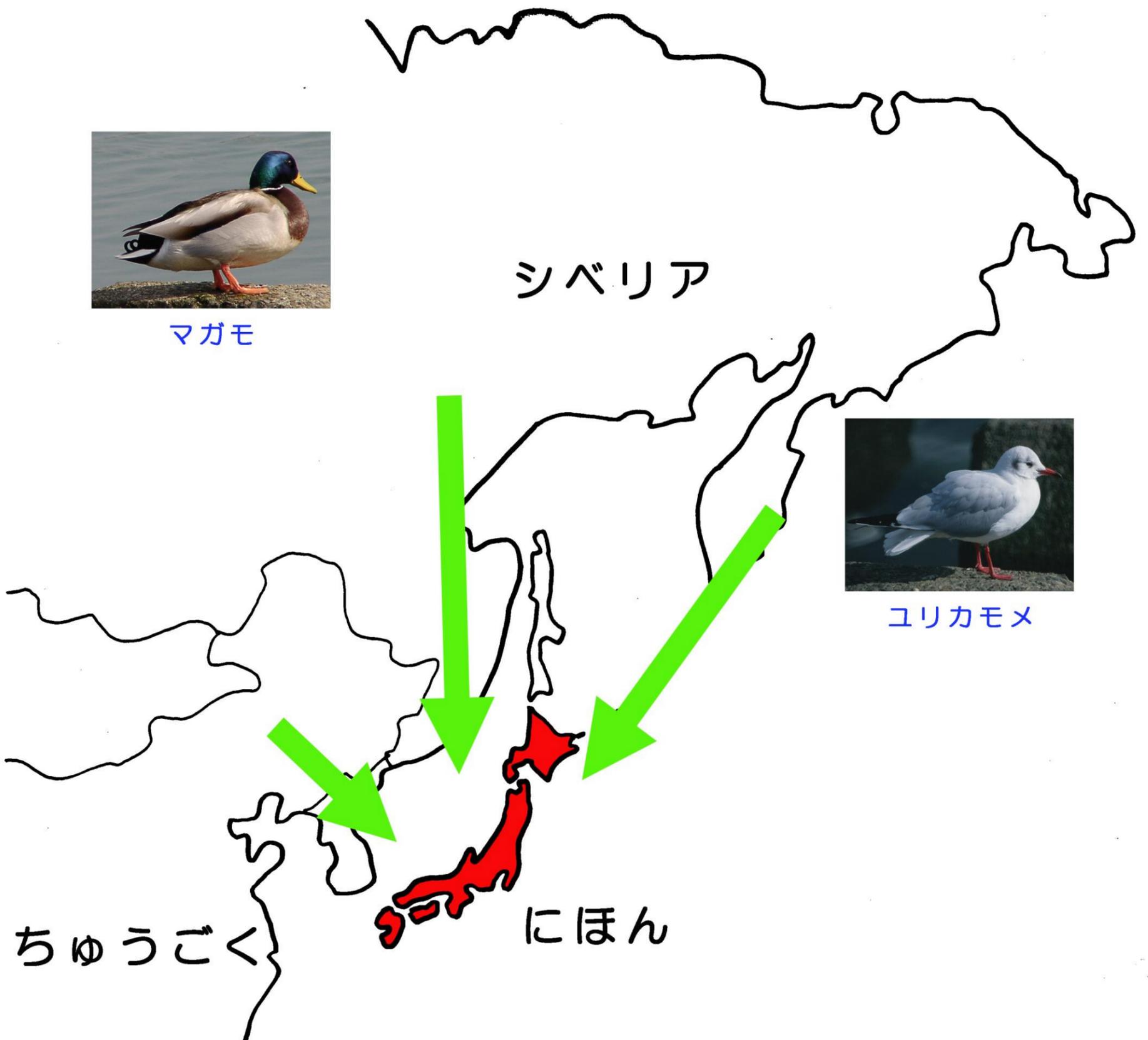


マガモ

シベリア

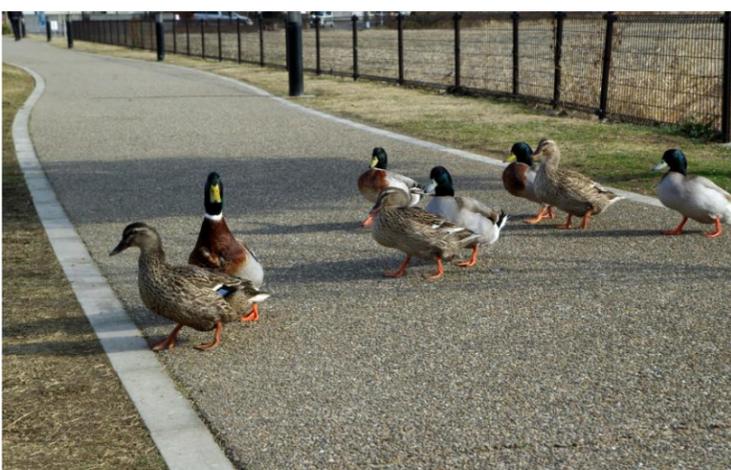


ユリカモメ



カモやカモメは、はるからあきのあいだはシベリアやちゅうごくほくぶですごしています。そこでたまごをうんで、ひながかえると、たべものをあげてそだてます。ふゆになると、シベリアやちゅうごくほくぶではみずがこおり、たべものもなくなってしまうので、カモメやカモはさむいふゆがくるまえにうみをわたって、あたたかいにほんやわかやまにとんできます。にほんやわかやまでは、あたたかくたべものもあるので、ここでふゆをすごします。やがてはるになり、シベリアやちゅうごくほくぶがあたたかくなると、またうみをわたり、もとのすみかにもどります。このように、とりがきせつによってすみばしょをかえるために、とおいところまでとんでゆくことを「とりのわたり」といいます。

(こども科学館、ふしぎ体験パネル・自然、幼)



マガモ



ヒドリガモ